



たくさんの方が本会議の傍聴にお越しくださいました(6月3日 一般質問)



しもつけ Shimotsuke-City 市議会だより

第2回定例会

災害復旧の補正予算案を可決	P 3
市政をただす 一般質問	P 5
常任委員会審査報告	P 10

議会改革がスタート	P 11
おしえて!? 議会用語 ~拡大版~	P 12

NO. 21

平成23年8月15日発行

発行：栃木県下野市議会

編集：議会広報特別委員会

ホームページ：<http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

E-mail: gikai@city.shimotsuke.lg.jp



平成23年第2回

下野市議会定例会

6月1日～16日

震災復旧の補正予算を可決

宮城県亘理町へ物資支援

わたりちょう

平成23年第2回定例会は、6月1日から16日までの16日間の会期で開催されました。

市長提案により人事案件1件、専決処分承認2件、平成23年度一般会計補正予算案2件、条例の制定1件、条例改正案2件、及びその他の議案3件が提出され、すべて全会一致で可決されました。

また、平成22年度予算における繰越明許費の

報告案件4件、及び事故繰越しの報告案件が3件ありました。

そして、請願1件が採択されたことによる意見書案1件が提出され、全会一致で可決されました。

なお、一般質問では9人の議員がそれぞれの対応や考えを問いました。



一般会計補正予算案（第2号）に賛成起立する議員

■平成23年度補正予算

(単位：千円)

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計(第1号)	1億53万0	202億7053万0
一般会計(第2号)	6131万0	203億3184万0
一般会計(第3号)	580万0	203億3764万0
合計	1億6764万0	-

平成23年度一般会計補正予算案(第1号から第3号)が提出され、3件とも全会一致で可決(第1号は承認)されました。

第1号については、主に東日本大震災における市内公共施設等の災害に対し、市民生活に影響を及ぼす緊急性の高いものに対して、早期復旧を図るため4月12日付けで専決処分したものを承認しました。主な歳出に、国分

報告

■平成22年度下野市一般会計繰越明許費繰越計算書
平成22年度一般会計に計上されている23事業について、5億6744万9360円を翌年度に繰り越した旨の報告を受けました。繰り越した事業は、国の経済対策により平成22年度補正予算に計上したものであります。

■平成22年度下野市一般会計事故繰越し繰越計算書
平成22年度一般会計に計上されている8事業について、東日本大震災による計画停電等の影響による避けがたい事故により年度内に完成できなかったため、3949万3600円を翌年度に繰り越した旨の報告を受けました。

■平成22年度下野市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書
平成22年度公共下水道事業特別会計に計上されている事業費1580万円を翌年度に繰り越した旨の報告を受けました。

■平成22年度下野市公共下水道事業特別会計事故繰越し繰越計算書

第2回定例会
会期日程

- 6月 1日 本会議【開会】
(議案の説明、一部議案採決)
- 3日 本会議(一般質問)
- 6日 本会議(一般質問)
- 7日 本会議
(議案の質疑、常任委員会付託)
- 8日 教育福祉常任委員会(付託議案審査)
- 9日 経済建設常任委員会(付託議案審査)
- 10日 総務常任委員会(付託議案審査)
- 16日 本会議【閉会】
(委員長報告、追加議案の説明、採決)



補修工事中の国分寺中学校体育館

■南河内庁舎機能移転先 (平成23年7月19日より)

これまでの場所	課名	移転先
庁舎1階	市民課窓口(足銀窓口を含む)	南河内図書館2階
	農政課	
	商工観光課	
	農業委員会事務局	
	農業公社	
庁舎2階	建設課	水道庁舎2階
	区画整理課	下水道庁舎2階
	都市計画課	

総括質疑

一般会計補正予算案の審議について、本会議においての質疑内容を抜粋してお知らせします

寺中学校体育館災害復旧工事4500万円、石橋小学校体育館災害復旧工事1500万円などが計上されました。第2号については、主な歳出に、防災情報

問 国分寺中学校体育館の復旧工事について、この震災で天井が落ちたことだが、どのように復旧させるのか。
答 天井の張り直しではなく撤去する。天井材を張らずに塗装し直したり、照明器具をつけ直しするよ

伝達システム用蓄電器1750万円、ふれあい館復旧設計業務1270万5千円、南河内庁舎移転に伴う費用1983万3千円などが計上されました。

問 南河内体育センター修繕について、どのように修繕するのか。またどれくらいの期間を要するか。
答 体育センター南側の窓枠が外れそうになって危険な状態だったので、4月に落下防止の対策をし、3分の2ほどの面積を使用できるようにした。現在は設計を手がけている最中なので、見通しがつき次第、工事費の補正予算をお願いしたい。11月6日に本市を会場に開催される全国スポーツ・レクリエーション祭キンポール大会までには間に合

第3号については、宮城県亶理町で東日本大震災のため亡くなられた市民の親族の方への弔慰金並びに亶理町への物資支援が計上されました。

問 地方自治法には、その地方公共団体がなす事務について支出できることになっているが、亶理町への支援をする法的根拠はどこなのか。また、これを機に亶理町との災害時相互支援協定を結ぶことは考えているのか。
答 今できることをやろうという趣旨のもとであり、法的根拠はない。6月23日に亶理町へ弔問と支援物資の搬送を行うので、いろいろとお話をさせていた上で、今後検討していきたい。

平成22年度公共下水道事業特別会計に計上されている事業について、東日本大震災により工事用資材等の入手が困難となり年度内に完成できなかったため、1295万5000円を翌年度に繰り越した旨の報告を受けました。

■平成22年度宇都宮都市計画事業下古山土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書
平成22年度下古山土地区画整理事業特別会計に計上されている事業費40万159円を翌年度に繰り越した旨の報告を受けました。

■平成22年度小山市都市計画事業仁良川地区土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書
平成22年度仁良川地区土地区画整理事業特別会計に計上されている事業費1億785万円を翌年度に繰り越した旨の報告を受けました。

■平成22年度小山市都市計画事業仁良川地区土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書
平成22年度仁良川地区土地区画整理事業特別会計に計上されている事業費について、物件移転に不足の日数を要し、移転完了が遅延したため、380万円を翌年度に繰り越した旨の報告を受けました。

人権擁護委員候補者1人を推薦

人事

■人権擁護委員候補者

氏名	住所	新・再
えびはら ふうみお 海老原 富美男	下野市三王山1209番地	再

左記の1名が平成23年9月30日をもって3年間の任期満了となるため、引き続き人権擁護委員の候補者として推薦しました。

(全会一致)

条例 その他

下野市国民健康保険 条例の一部改正

健康保険法施行令等の一部を改正する政令が平成23年3月30日に公布されたことに伴い、出産一時金の支給額が平成21年10月1日から平成23年3月31日までの期間限定で35万円から39万円に引き上げられていたものを、平成23年4月1日以降も引き続き39万円としました。

(全会一致)

東日本大震災に対処 するための下野市職 員の勤務時間、休日 及び休暇に関する条 例の特例に関する条 例の制定

本市職員がボラン
ティア休暇を取得する

場合は年間5日となつて
いるものを、平成23
年12月31日までに限り、
東日本大震災に際し災
害救助法が適用された
市町村の区域内におい
てボランティア活動を
行う場合には年間7日
とすることとしました。

(全会一致)

下野市職員の勤務時 間、休日及び休暇に 関する条例の一部改 正

人事院規則の一部改
正が平成23年1月1日
から施行され、一般職
の職員の病気休暇の期
間を、連続する90日を
超えることができな
いこととしました。また、
東日本大震災における
被害状況を踏まえ、職
員が被災した場合にお
ける特別休暇の取得要
件を追加しました。

(全会一致)

下野市税条例の一部 改正

東日本大震災へ対処
するため、個人住民税
における雑損控除額等
の特例、住宅ローン等
控除等の適用期限の特
例、並びに固定資産税
の課税の特例を受けよ
うとする者の申告につ
いて、適切な対応が図
られるよう、条例の一
部を改正しました。

(全会一致)

栃木市と西方町が合併

次の一部組合等について、
平成23年10月1日から上都
賀郡西方町が栃木市に編入
合併することに伴い、一部
事務組合等を組織する地方
公共団体の数の減少及び規
約変更の協議をすることを
可決しました。

(すべて全会一致)



- 栃木縣市町村総合事務組合
- 栃木県南公設地方卸売市場事務組合
- 栃木県後期高齢者医療広域連合

意見書を提出 容器包装リサイクル法を改正し、 発生抑制と再使用を促進するための 法律の制定を求める意見書

請願を採択し、意
見書を政府関係機関
に提出しました。

(要旨)

容器包装リサイクル
法は、1995年に制
定、2006年に一部
改正されたが、多くの

課題を抱えたままの成
立となった。
このため、ごみ排出
量は高止まりのまま、
環境によりリユース容
器が激減し、リサイク
ルに適さない包装がい
まだに使われているの
が現状である。
今日、地球温暖化防

止の観点からも、資源
の無駄遣いによる環境
負荷を減らすことが求
められている。

我が国の一日も早い
持続可能な社会への転
換を図るため、容器包
装リサイクル法を改正
し、発生抑制と再使用
を促進するための法律
を制定することを強く
求める。(全会一致)



目黒民雄 議員

1. 庁舎建設計画について

一般質問

問 庁舎建設は反対ではない。しかし、今の厳しい現状を考えると、従前の事務事業にとらわれず、思い切った行財政改革が求められる。東日本大震災は大地震・大津波・原発事故・風評被害の4つが重なった災害であり、地方への締め付けは厳しくなると思う。「ないときの辛抱

答 市長 庁舎建設事業の財源は、合併特例債とあわせ、庁舎等整備基金を平成19年度から計画的に積み立てており、所用財源の確保に努めている。また、南河内庁舎は今回の大地震によ

り、このまま放置しておくことは危険との判断から、機能移転を行うこととなった。以上のことから、仮に先送りなどをして、特例期限を逸することになれば、将来的にも新庁舎建設は極めて困難になるので、計画どおり平成27年度中の開庁を目指す。

答 計画どおり平成27年度中の開庁を目指す

問 新庁舎建設は先送りすべきだ

あるときの儉約」もう少し世の中が落ち着くまで庁舎建設は先送りすべきと考える。

市政をたたく 一般質問

第2回定例会では、9人の議員が市政に対し、一般質問を行いました。質問と答弁の内容を要約してお知らせします。紙面の都合により、内容の掲載は1人につき1件とし、ほかの質問事項は項目のみ掲載しております。

詳しい内容が知りたい方は、会議録をご覧ください。

市議会本会議の会議録が検索できます

①ホームページで閲覧(市ホームページからも入れます)
会議録検索システム

<http://www.kaigiroku.net/kensaku/shimotsuke/shimotsuke.html>

②市内3図書館で冊子を閲覧

・南河内図書館 ・石橋図書館 ・国分寺図書館



7月19日より南河内庁舎は機能を移転した



吉田 聡 議員

1. 東日本大震災の対応について



JA うつのみや南河内ライスセンター

問 市の放射線量は安全なのか

答 測定器を購入し、データを公表する

問 市の放射線量が発表されていなかった

答 までの対応を検証する必要がある。

問 子供への影響、雨の日の飛散量など不安は尽きない。市独自で測定を。

答 市長 簡易測定器を購入した。測定方法などシステム構築が

問 今後の災害に備え初動体制から現在

答 今後の検査に備え初動体制から現在

大島 昌弘 議員

1. 今後の下野市の防災計画について
2. 下野市内の再生可能エネルギーに対する取り組みについて



問 今後の下野市の防災計画について

答 食料品の安定供給に取り組む

問 本市における備蓄食料は、約1500食程度であり、石橋地区消防組合でも同程度である。防災計画の中で市は非常時の供給先を、多数の市町と結んでいるが

答 市長 市の防災計画は、農業協同組合と食の安定供給に向けての協定について伺う。

すべて県内である。福田屋百貨店、東武百貨店、関東フードサービスなども協定を結んでいるが、市内のスーパー、あるいは

答 市長 市の防災計画は、農業協同組合と食の安定供給に向けての協定について伺う。

問 防災計画の見直しを行うっていく。

答 市長 教育施設等の改修に約9千万円、ふれあい館プールや

問 公共施設の総被災額を伺う。

答 市長 教育施設等の改修に約9千万円、ふれあい館プールや

問 下野薬師寺跡復元回廊の修復等に概ね1億9千万円を、復旧総額として約

答 3億2千万円を見込んでいく。

測定地点	測定時刻	測定結果
国分寺庁舎 東駐車場	午後2時	0.08マイクロシーベルト/時
南河内庁舎 南駐車場	午後2時	0.09マイクロシーベルト/時
石橋庁舎 東駐車場	午後2時30分	0.11マイクロシーベルト/時

【測定結果の公表について】
土日祝日を除く平日に1日1回ホームページ更新を予定しています。(午後4時頃)

6月9日より放射線量測定結果を市ホームページで公表している



磯 辺 香 代 議員

1. 東日本大震災対応の検証と（地域）防災計画の見直しについて
2. 節電対策について

一般質問

の放射線量・放射性物質の放射線量、農作物などの放射線量、水道水、農作物など

の対応はより高い専門的知識が必要なので、国・

線量や水道水中の放射性物質量の測定・公表など、市民の皆さんの不安を取り除けるようにしたい。



本市の放射線量の測定は毎日行われている

問

現行の地域防災計画には原発事故対応がない。原子力安全委員会の指針では原発から8〜10 km圏内の自治体には求められてきたようだが、福島第一原発の事故の経験で、事故時の風向きなどから、狭い範囲設定では済まず、空気、土壌、水道水、農作物などの放射線量・放射性物質

答 国・県の見直しに合わせて再整備する

量の測定、それらの広報、また避難者の受け入れなどさまざまなことを速やかに行う必要がある。乳幼児向け安定ヨウ素剤備蓄も含め防災計画を見直すべきだ。

県の防災計画見直しに合わせて再整備する。計画策定前でも、今必要とされていることから実行してほしい。

問 防災計画に原発事故対応を加えて



歩行者用道路を整備中の市道石1-5号線



小谷野 晴夫 議員

1. 通学路の安全対策について
2. 東日本大震災の被災家屋に対する見舞金の交付について

問 さらなる通学路の安全対策を

答 子供たちを守るため、安全施策に積極的に取り組む

問

4月18日、鹿沼市で登校中の小学生6名が、犠牲になるとい

Aを中心に危険個所の洗い出しや、自治会からの要望等を踏まえ、道路等の整備や交通安全に反映させてきた。平成19年第4回定例会で議員より指摘があった、市道国1、7号線は、市幹線道路網整備計画により、歩道を含めた計画で事業化され、現在、社会資本整備総合交付金を導入し、調査・

問

ドライパーに、通学路を走行していることを、認識してもらうことが、大切なことだと思うが。

答

市長 地元の実情に詳しいPTAの皆様、学校関係者と相談をしたうえで、子供たちを守るための安全施策に、積極的に取り組んでいく。

市長 児童・生徒の登下校時の安全・防犯について、PTAの進捗状況を伺った。本市の進捗状況を伺った。本市の進捗状況を伺った。

市長 児童・生徒の登下校時の安全・防犯について、PTAの進捗状況を伺った。本市の進捗状況を伺った。



塚原良子 議員

1. 自治会における高齢者の義務負担の問題について
2. 震災時における空き家の屋根瓦や塀の倒壊に伴う行政代執行の条例制定について

自治会を脱会する家もあ
いう相談が多くなった。
役員になる直前一年前に
自治会を脱会する家もあ

もと組織が存在する。そ
組織された団体。地域の
連携・連帯・助け合いの
もと組織が存在する。そ

行政も何らかの方法を考
うな状況になった時、行
ほしい。すべてが同じよ
で可能な限り話し合っ
たい。また、それぞれ
い協力・運営をお願い
減できるよう、無理な
班長や高齢者の負担が
班の自主的な工夫によ
班全体の相互理解の上
れぞれの班が持つ事情
る。自治会長一年交代
る。自治会長一年交代の



ごみ当番など、自治会役員は高齢者に負担となっている

問 自治会における高齢者の義務・負担問題

答 班の自主的な工夫で運営を願う

自治会の班長にな
ると会費の集金や
年間の行事運営と参加、
また長いところでは一年
間のごみ当番等、課せら
れた役員の義務・負担は
自身の生活が精一杯の高
齢者には過酷だ。最近、
自治会を辞めたいと

取り組むべきと思うがど
う考えるか。
市長 自治会は地
域において任意に

り、自治会長一年交代の
輪番制地域では高齢者の
役員問題を討議する環境
がない。一自治会の問題
ではなく住民問題として
取り組むべきと思うがど
う考えるか。

りサイクルについて伺う。
市長 本市の災害
廃棄物の量は、5
月末時点で約2千トンで
あり、今後の処理は、小
山広域保健衛生組合にお
いて行い、処理時期は、
できる限り早い時期に処
分ができるよう関係市町
と組合において協議して
いる。処分費用は、最終
処分での埋め立ての場合、

1トン当たり3万円程度
の処分費が見込まれる。
本市は廃棄物の種類別に
集積しているため、可能
な限り再生利用し、処理
費の削減に努めたい。石
橋地区の費用は組合の対
象外のため、市の負担と
なる。



市内ストックヤードに集められた震災瓦れき



岩永博美 議員

1. 震災について

問 震災瓦れきの処分について

答 早期に処分したい

東日本大震災の被
害状況は、壊滅的
であり、1日でも早い瓦
れきの撤去と福島原発の
処理が終わることを願う。
本市においても震度5強
の地震により家屋、石塀
等に被害が出たが、本市
の震災瓦れきは、他の市
町に比較して少なかった。
震災瓦れきの受け入れ総
数、処理時期、処理費用、

りサイクルについて伺う。
市長 本市の災害
廃棄物の量は、5
月末時点で約2千トンで
あり、今後の処理は、小
山広域保健衛生組合にお
いて行い、処理時期は、
できる限り早い時期に処
分ができるよう関係市町
と組合において協議して
いる。処分費用は、最終
処分での埋め立ての場合、

1トン当たり3万円程度
の処分費が見込まれる。
本市は廃棄物の種類別に
集積しているため、可能
な限り再生利用し、処理
費の削減に努めたい。石
橋地区の費用は組合の対
象外のため、市の負担と
なる。



村尾光子 議員

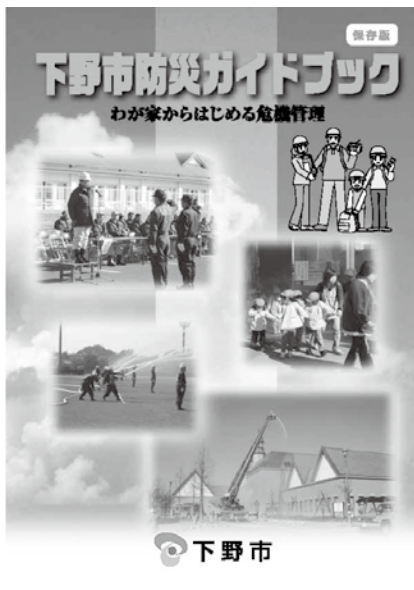
1. 災害対策・防災対策の充実を求める

一般質問

問 東日本大震災を教訓に災害・防災対策を充実させるべきだ。自主防災組織の組織化に向け、どのような働きかけを行ってきたか。要援護者安否確認を担う民生委員の補助員配置、自治会や自主防災組織との要援護者情報の共有が必要だ。要援護者対応マニュアルは策定されているのか。

答 まず自治会長ハンドブックや手引きを作成か。避難支援プランは明記されているか。

答 市長 自主防災組織組織化の働きかけは行っていなかった。まずは自治会長ハンドブックや自主防災組織の手引きを作成し、総合計画後期計画に位置づけて取り組む。要援護者安否確認は民生委員にお願いしているが、長期不在や緊急時には隣接地区の民生委員や職員が対応する。情報共有化はプライバシーの問題があり慎重に対応すべきだ。平成21年度に策定した要援護者マニュアルは避難支援プランも含めて、地域防災計画に連動して見直す。



市が発行している防災ガイドブック



御鷲山古墳にある樹齢100年以上のコブシの木

須藤 勇 議員

1. 市道と上下水道の整備計画について
2. 下石橋地区の上下水道整備について
3. 御鷲山古墳の整備とこぶしの木の保存について



問 御鷲山古墳の整備とコブシの木の保存

答 文化財指定の見直し、コブシの木の調査

問 薬師寺地区北部の御鷲山古墳は、6世紀末古墳時代後期に築造された前方後円墳であり、現状は杉や雑木そして1本の大きなコブシの木が生えており、周辺住民は日陰になり秋には落葉に困っており業者に伐採を依頼しているとのことである。造園関係者によると樹齢百年以上たつ

答 教育長 現在市内には2百を超える古墳が確認されており、御鷲山古墳は市内でも最大級の古墳である。しかし古墳の正確な部分、全

ており、このコブシの木は伐採せず後世に残すべきとのことである。私も現地調査、関係者の話を伺い、伐採の中止を申し入れるべきと考える。

体像についてわかっていない。今後発掘調査を策定し、文化財の指定公有化、整備などスケジュールを考えている。コブシの木についても樹齢、樹勢、希少性など専門家の指導を得たい。当面の間は今の状態で置いていただくよう検討したい。

常任委員会 審査報告

各常任委員会の審議状況を報告します



地震により天井がはがれ落ちたふれあい館屋内プール

福祉 はふれあい館災害復旧事業の内容

問 補正予算におけるふれあい館屋内プールの天井修繕の工事期間と内容について伺う。

答 今回の補正予算で設計費を計上した。設計後、工事費の補正予算を計上して着手する。工事期間は6カ月程度を見込んでおり、コストと耐久性の観点から、幕天井での復旧を考えている。

総務

問 防災ガイドブック外国語版は何か国語で作成するのか。また、市内の外国人登録の人数は几人か。

答 防災ガイドブック外国語版は、何か国語で作成するの。また、市内の外国人登録の人数は几人か。英語、ドイツ語、中国語の3か国

語で作成する。市内在住の外国人は約420人であり、国籍は多い順に中国155人、韓国74人、フィリピン32人等である。

経済建設

問 アユ種苗生産施設整備支援事業の補助金について



アユ種苗生産施設建設予定地（谷地質）

施設での雇用などが見込める。デメリットは特に思い当たらない。

問 アユ種苗生産施設が建設されることだが、施設ができることによるメリット・デメリットを伺う。

答 メリットとしては、道の駅しもつけにおいてアユの加工品等の販売をして、集客や販売の向上と、

問

水の問題や電気施設、道路の整備など、市にとって有利なことばかりとは思えない。施設の保全、活用の仕方など、取り組みについてももう少し突っ込んだ施設整備の協議をしてほしい。

答

施設建設は栃木県漁業協同組合連合会で進めているが、今後、市が関与する団体とともに産地協議会に加盟をし協議を重ねていく。今後、進捗により委員会でも報告する。

経済建設

問 がんばろう、とちぎの農業、緊急支援資金利子補給事業とはどのような内容か

答 補正予算に計上されている、がんばろう、とちぎの農業、緊急支援資金利子補給事業の内容を伺う。

答 東日本大震災における福島原発が風評被害を受けた農業者への支援であり、

農業経営、施設等の損害で資金が必要な方に対し、500万円を限度に貸し付けを行うもので、12月末まで受け付けを行っている。補正予算はその利子補給であり、2名分を想定している。

総務

問 とちまる募金の算定根拠と充当先の制限はあるか

答 補正予算の歳入において、とちまる募金から65万円の配分が予定されているが、65万円の算定根拠と使い道の制限はあるのか。

答 算定根拠は、定額配分と避難者数による比例配分で配分される。災害に関するものであれば使えることになっている。

とちまる募金とは

栃木県が県内外に募集する義援金で、東日本大震災によって被災された方の県内での生活を支援するために県内各市町に分配し活用される。

議会改革がスタート

8項目を検討していく



松本委員長(右)と秋山副委員長(左)

とし、議長を除く全議員で構成しています。決定事項については随時公表していきます。

第1回委員会

5月10日

議会改革調査特別委員会

は、議会機能のあり方、組織構成及び報酬等議会改革に関する事項の調査研究を目的

に決定しました。

概ね2年を目途に調査検討することが確認されました。

議会改革検討事項

- (1) 傍聴者への通告書配布(コピー)について
- (2) 本会議等録画放映について
- (3) 行政視察の復命について
- (4) 審議会、委員会への委員選出方法と報酬のあり方について
- (5) 市民からの意見聴取について
- (6) 市民への議会活動報告義務について
- (7) 議員定数と報酬について
- (8) 議会基本条例について

第2回委員会

7月15日

検討事項の(1)～(4)について協議を行い、活発な議論が展開されました。また、本委員会の基本条例については、専門家の講話、先進地



第2回委員会の様子

の視察を経てから本格的に議論することが確認されました。

磯辺香代議員が表彰されました

～全国市議会議長会表彰～



磯辺 香代 議員

去る6月15日、第87回全国市議会議長会定期総会において、地方自治の伸長発展

と市政の向上、振興に多大なる貢献をされた功績として、本市では勤続10年以上として磯辺香代議員が表彰されました。なお、町時代の在職期間は2分の1で積算されています。

議会の動き

5月

- 10日 議会改革調査特別委員会(第1回)
- 12日 教育福祉常任委員会
- 16日 経済建設常任委員会
- 17日 総務常任委員会
- 25日 議会運営委員会
- 30・31日 第275回栃木県市議会 議長会会議

6月

- 1・16日 第2回定例会
- 2日 第77回関東市議会議長会総会
- 15日 第87回全国市議会議長会定期総会
- 16日 議員全員協議会
- 17日 茨城県小美玉市議会視察来庁
(道の駅しもつけについて)

- 24日 小山広域保健衛生組合議会臨時会
- 27日 石橋地区消防組合議会臨時会
- 28日 日光市議会視察来庁
(ICTを活用した防炎情報伝達システムについて)

7月

- 29日 議員全員協議会
- 8日 栃木県南公設地方卸売市場 事務組合議会臨時会
- 11日 議会広報特別委員会
- 15日 議会改革調査特別委員会(第2回)
- 22日 第276回栃木県市議会議長会会議
- 25日 議会広報特別委員会
- 29日 議会広報特別委員会

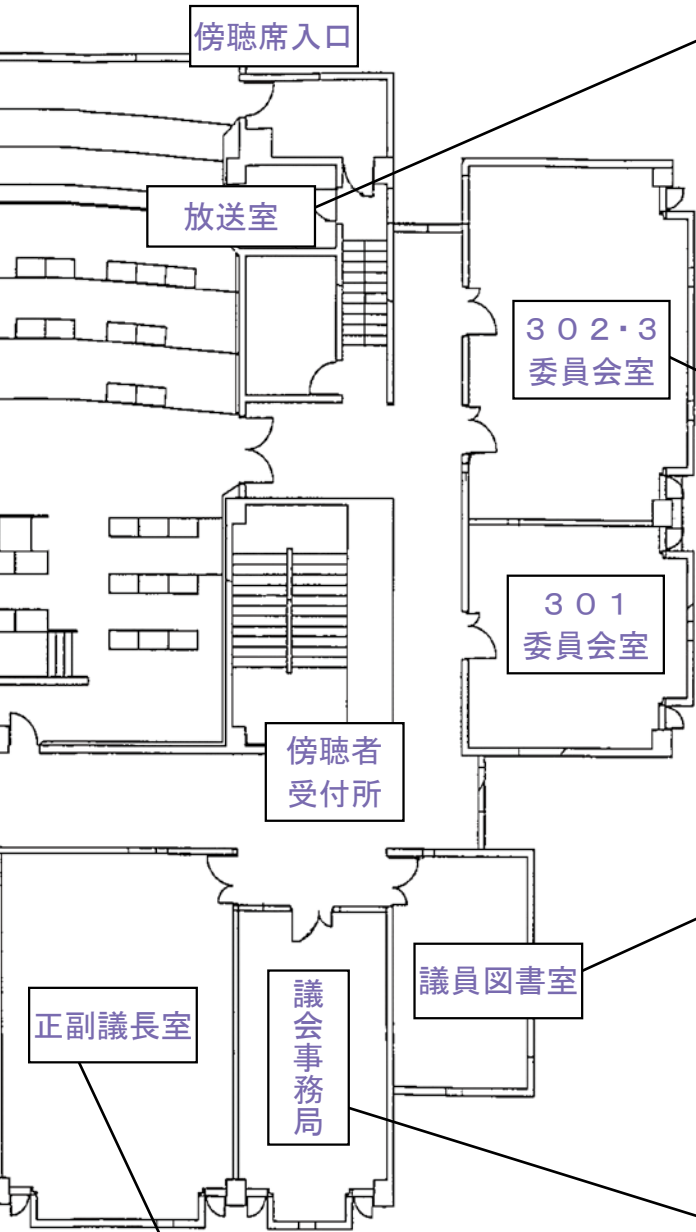
を大公開



議場で行われている本会議のマイクの切りかえやボリューム調整をしているよ。また、会議の録音もこの部屋で行われているんだ。



放送室



302・3 委員会室

議会運営委員会や各常任委員会がこの部屋で行われるんじゃ。この議会だよりを編集している議会広報特別委員会は隣の301委員会室で行われておるぞい。



教えて議会用語



議員図書室



過去の会議録などが保管してあるんじゃ。議員もよく出入りしているぞい。



議長と副議長の部屋じゃ。ここで執務を執り行うのじゃよ。



正副議長室



議会事務局

職員が仕事をしている部屋だよ。議会に関するいろいろな仕事をしているんだ。



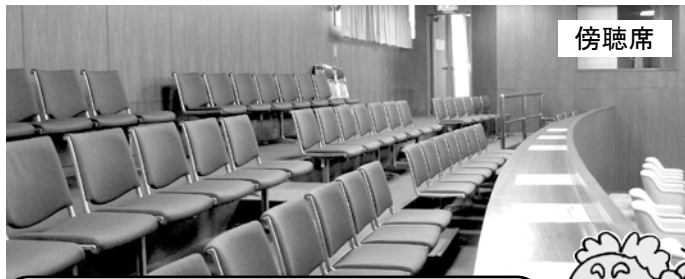
おしえて!? 議会用語 ～第4回(拡大版)～

議会フロア



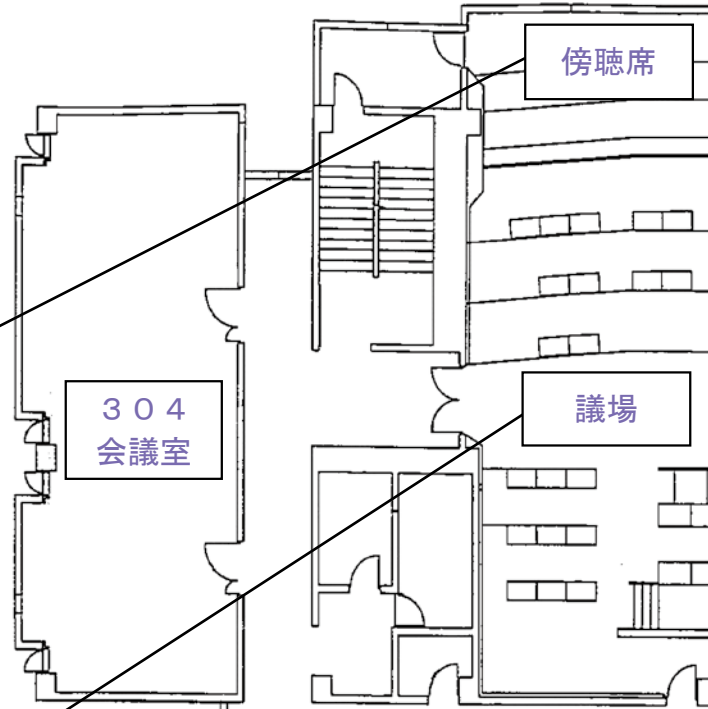
Dr. シモツケ

今回は4ページの拡大版じゃ。議員の仕事場と審議の流れを紹介するぞい。みんなにもっと興味を持ってもらえるといいのう。



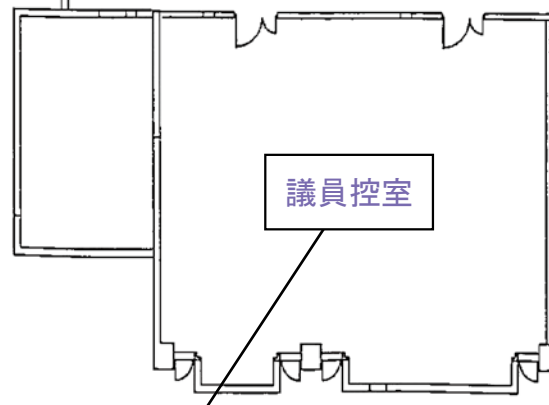
傍聴席

本会議の傍聴者がすわる席じゃ。傍聴希望者は議会事務局前で受付を済ませる必要がある。57席あるのでたくさんの方に見に来てほしいのう。



議場

本会議が行われる場所で、いろいろなことがここで決められるんだね。



議員控室



304 会議室

ここでは議員全員協議会や特別委員会が行われているんじゃ。



議員控室



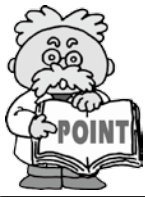
会議の合間に議員が休憩するところだね。議員同士が情報交換する場でもあるようだよ。

教えて議会用語

議案審議の流れ



提出議案の提案理由の説明をする広瀬市長



議案等を議会に提出することを「上程」と言うんじや。定例会の初日や臨時会に提出される。場合によっては、会期中に追加議案として提出されることもある。

提出された議案は、提出者から「提案理由の説明」が行われる。市長提出の議案は市長が、議員提出の議案は議員が概要を説明するんじや。

市長提出の議案は、その後に担当部長から「内容の説明」（詳細な説明）が行われる。

議案提出者

- 市長
- 議員

総括質疑

内容の説明

提案理由の説明

議案の上程



へえ、議案ってこんな感じで審議されているんだね。



提出された議案について、議員が質疑をし、提出者が答弁する。「質疑」とは、議題となっている案件について疑義をたずさることじゃよ。質疑回数は無制限ではなく、下野市では1件の議案につき5項目3回までとなっている。複数の議案をまとめて質疑を行うこともある。

ちなみに、下野市では、常任委員会に審議を付託する議案については、所管常任委員会の議員は質疑できないことになっている。これは、常任委員会でじっくりと審議できるのだから、常任委員会で質疑すべきとの考えからなんじやよ。



議事を進行する岡本議長



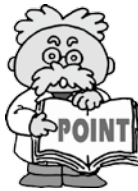
提出された議案はどのようにして審議されるのか、ワシが詳しく解説するぞい。



委員長報告に対し、質疑と討論を行う。「討論」とは、議題となっている案件に対して賛成か反対かの自己の意見を述べることをいう。討論を行うことによって、他の議員から同調を得ることが可能になり、案件の可否に大きな影響を与えることができるんじゃ。



委員会の審査報告をする各常任委員長



常任委員会では、付託された議案の審査が行われる。担当部課長に説明員として出席してもらい、細部まで慎重に審査される。委員の質疑は無制限。質疑を経たのち、議案に対し、委員会としての結論を出すことになるんじゃ。また、本会議において、委員長が付託された議案の審査の経過と結果を報告することになっておる。

採

質疑・討論

委員長報告

常任委員会

委員会付託

委員会付託省略

決

教えて議会用語



議案採決のようす



常任委員会のようす



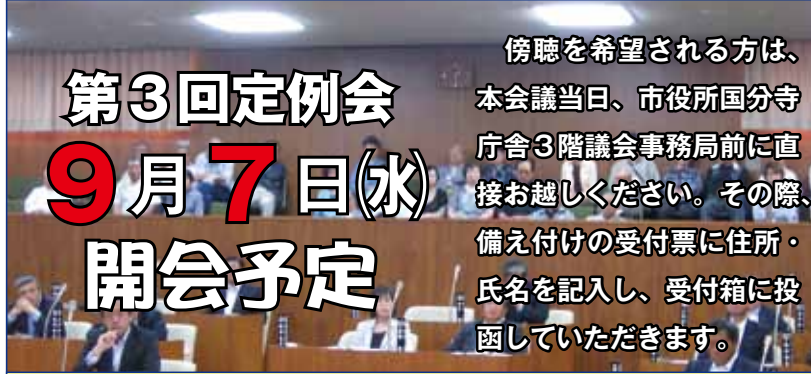
そしていよいよ採決。出席議員の過半数以上の賛成で無事に可決となるんじゃ。ちなみに下野市では、賛成者は起立することになっているんじゃ。



人事案件を除く議案等は原則として所管の常任委員会に付託される。「委員会付託」とは、詳しい審査や調査を委員会に委ねることをいう。この委員会付託をすることによって、議案を慎重に審査することができる仕組みなんじゃ。議案によっては、委員会付託を省略してそのまま採決してしまうものもある。追加議案は委員会付託を省略することが多いのう。



議会を傍聴してみませんか？



第3回定例会 9月7日(水) 開会予定

傍聴を希望される方は、
本会議当日、市役所国分寺
庁舎3階議会事務局前に直
接お越しください。その際、
備え付けの受付票に住所・
氏名を記入し、受付箱に投
函していただきます。

詳しい日程は決定次第、市ホームページ

<http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

でお知らせいたします。

残暑お見舞い申し上げます

下野市議会議員一同

公職選挙法の規定により、あいさつ
状は差し控えさせていただきます。

平成23年8月15日発行 年4回発行

ご感想は、ホームページ、メール、電話、またはFAXにて
お願いします。

- ① 紙面は見やすかったですか。
 - ② 印象に残った記事は何ですか。
 - ③ ご意見・感想を自由にお聞かせください。
- ・災害復旧の補正予算を可決
 - ・その他の第2回定例会の記事
 - ・市政をただす一般質問
 - ・委員会審査報告
 - ・おしえて!? 議会用語
 - ・編集後記



(複数回答可)

議会だよりに関するご意見・
ご感想をお聞かせください



次号(第22号)は11月15日に発行します

- 議会広報特別委員会
- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 小谷野晴夫 |
| 副委員長 | 吉田 聡 |
| 委員 | 高山 利夫 |
| | 塚原 良子 |
| | 高橋 芳市 |
| | 大島 昌弘 |

(塚原良子)

今定例会は震災議会となりました。一般質問では7人の議員が、「情報の敏速な伝達・避難者対応・災害復旧・地域防災計画」等々、議員の視点で、また市民目線で執行部を質しました。

震災直後の議員控室で、各議員近隣の被害状況、及び被災者に対してどのような対応・対処をしたか情報交換をしました。

編集後記

各議員とも、地域において住民の方々の不安や要望に、行政機関と連絡を取り合いしつかりこたえていた様子が伺い知れました。私たち議員は危機の時にこそ、なお、市民の皆様への頼れる存在であるべく、議会一丸となって取り組む所存です。

まだまだ暑さが続きます。ご自愛されましてお励み下さいますようお願いいたします。